

議事録



テーマ	大阪協会 平成30年12月理事会	No.	
日時	平成30年12月19日(水曜日)	19:00 ~ 20:30	
場所	大阪産業創造館 6階会議室		
出席者	参加 31クラブ (欠席 2クラブ)		
資料			

内 容

■ 協会長挨拶

● みなさん今晚は、今年最後の協会理事会となりました。今年一年事故も無く無事に協会行事を終えることができたのも皆様のご協力があったことと思います。連盟の方も大きな事故報告が無く、たいへん良かったと思います。来年も事故はゼロであってほしいと思います。これからの時期、険しい山道の通行や道路の凍結等がありますので十分気を付けて下さい。

■ 第109回全日本カレイ 副賞およびラッキー賞、協会大物名人戦 副賞の贈呈

■ 連盟拡大常任委員会報告 (池田協会長)

● 第109回全日本カレイ投げ釣り選手権大会について

先程副賞等の配布は終わりましたが、入賞数は参加申し込み数の20%、本賞・他魚の割合は4:1で、副賞は50賞で、本賞40賞、他魚10賞となっています。因みに、今回は第109回なので109位賞が設けられています。

● 事故防止規定の見直しについて

改定案については、皆さんには既に配布しています。連盟の新年総会にて改定案を審議し、承認される手続きとなっていますが、改正案を一読していただき、気づいた点があればご意見をいただきたいと思ひます。

● 本部提出議案について

○ 大阪協会提出議案

・ 検寸スケールの裏面使用について

裏面の寸法表示ラインが約5mmあり寸法が解り難い。また、写真撮影の際にスケール収納部があるので、湾曲部分を押さえて撮らなければならない。以上のことから、現行通りとする。

・ 連盟ホームページの大会成績ページに掲載されている成績をもう少しさかのぼって掲載してほしい。

現行は過去3年程度の掲載となっているが、資料が揃えば過去10年程度を掲載します。

○ 大分協会提出議案

・ 大分で開催する釣トーナメント、「九州20人の会」をキス段位制の申請大会に認定してもらいたい。

協会主催にすることで認定する。但し、年1回の開催に限る。

○ 中部協会提出議案

・ スーパーランク申請は連盟へ郵送しているが、メール添付の申請を認めてほしい。

郵送、メールどちらの方法も認めます。

○ 連盟大物部提出議案

・ 筏での釣りについて

賛否の意見が出たが、挙手で採決することになった。賛成13、反対17で否決、従来どおりとする。

○ 兵庫協会提出議案

・ 以前大物対象魚であったイソペラの復活につて

検討をしたが、現行のままとする。

・ SC協会対抗戦の大会名称変更および個人表彰について

他団体からの参加があり、協会対抗戦の名称はおかしいので、大会名を変更してはとの提案だが、歴史ある大会であり、他団体の未参加の場合もあるので、名称は現行のままとする。

○愛知協会提出議案

- 東西投げ釣り100人の会PJを、他団体にまかせる について
他団体にPJを任せるには、連盟会議に出席して打合せを行わなければならない、他団体が連盟会議に出席するのは現実的に難しい。

○企画部

- 特別大物の申請数伸び悩んでいるので仮称「魚種別申請数日本一」の表彰部門を設けてほしい。
事前に魚種別の個人申請数を調査し分析した結果、興味深い結果も出ているので来年から実施したい。
来年度より魚種別申請数（25魚種）の上位1位～3位まで表彰する。但し、申請数が1匹の場合は対象外とする。また、同数の場合は全て表彰する。
- キス段位制の申請について
キス段位制の申請が年々減少している、各協会に段位制申請窓口となる担当者を設けてほしい。
既に担当者を設けている協会もあるが、設けていない協会もある。

●連盟会長の任期について

- 任期が今年度で満了するため、連盟会長に再任の意思確認を求めた。
「年齢とともに気力、体力は低下しますが、職務は十分に果たして参る所存ですので、次期もよろしくお願ひします」
再任について各位の同意を求めたところ、満場一致で再任が認められた。本件は総会で報告し承認を得る。

■第109回全日本カレイ 結果報告（事務局）

- 副賞、ラッキー賞については先程配布が終了しました。詳しい順位については、連盟HPをご参照ください。

■第8回 協会大物名人戦結果報告（大物部長）

- 11月25日に開催した。エントリー資格95名のうち58名がエントリーし、実参加は48名で行われました。
今回初めて紀伊半島で開催し、結果を見るとキュウセンやカワハギ等、S割のポイントが高い魚種を揃えた方が上位に入賞、名人戦ならではの作戦を考えた釣りが行われていました。来年の開催場所も検討しなければならないので、ご意見があれば宜しくお願ひします。

■大阪・兵庫合同納竿大会結果報告（事務局）

- 12月9日に開催、当日は寒波のため非常に寒い日の開催となりました。大阪、兵庫合計で48クラブ
280名の参加者でした。本賞の部に大阪黒潮サーフの養老さんが優勝されました。他魚の部でも
長居フィッシングの阪田さんが優勝されました。来年のPJは兵庫協会となりますが、多数の参加をお願ひします。

■来年度協会行事日程について（事務局）

- 連盟行事日程決定に基づき、昨年を参考にして大阪協会行事日程（案）を作成し協議を行った。
初釣り大会の審査場所については、1月の理事会にて決定します。また、オープン大会についても
例年どおり実施します。

■次年度会員登録について（事務局）

- 各クラブに、次年度登録に関する書類を送付しています。変更があれば訂正をして、来年度の新年総会
で提出をお願いします。

■協会初釣り大会要項について（事務局）

- 例年と同じ要項で開催します。審査場所については、「みなと堺グリーンひろば」を考えています。昨年の下見では
駐車場のスペースも大きく、問題は無いと考えています。もう一度使用可能かを管理事務所に確認したいと
思っています。来年の新年総会にて決定します。

■連盟新年総会について（事務局）

- 1月27日に開催されます。10名以上のクラブには案内状が届いていると思いますので、ハガキにて出欠の有無
を返信して下さい。10名未満のクラブには案内状が発送されておりませんでしたので、本日案内を配布致します。
なお、10名未満のクラブについては、総会での議決権はありませんが、出席は可能です。また、総会終了後の
懇親会に出席希望の方は準備の都合があるので、事務局の上野まで申し込んでください。

■日本記録の申請について（大物部長）

●魚名：ニベ 実寸：56.0cm 拓寸：58.8cm

釣人：滋賀投友会 井上氏

釣日：平成30年11月30日 釣場：岡山県 瀬戸内市牛窓

検寸の結果58.8センチでしたので、日本記録の申請を行います。

«拍手»

■その他

●協会大会での賞品について、下位の賞品は釣り具の消耗品を中心にしてもらえないかとの意見があり、協議した。

・次回より消耗品を多く取り入れるよう検討したい。

以上

議事録



テーマ	大阪協会 平成31年1月理事会	No.	
日時	平成31年1月30日（水曜日） 19:00 ～ 21:00		
場所	大阪産業創造館 6階会議室		
出席者	参加 クラブ （欠席 クラブ）		
資料			

内 容

■ 協会長挨拶

●

■

■

■

■ 協会記録の認定について（湯浅大物部長）

● 魚名：ウサギアイナメ 実寸：49.6cm 拓寸：52.0cm

釣人：サーフエトワール 石黒 氏

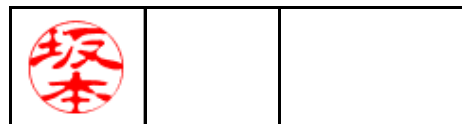
釣日：平成30年9月28日 釣場：北海道 厚岸郡 浜中町

大阪協会ではウサギアイナメの記録魚は出ていませんでしたので、協会記録に認定します。

《拍手》

■ その他

議事録



テーマ	大阪協会 平成31年2月理事会	No.	
日時	平成31年2月20日（水曜日） 19:00 ～ 20:30		
場所	大阪産業創造館 6階会議室		
出席者	参加31クラブ （欠席 2クラブ）		
資料			

内 容	
■ 協会長挨拶	●
■ 連盟常任理事会報告（池田協会長）	●
	●



■

■

■

以上